

第1章 はじめてのパソコン _____ 1

レッスン1 パソコン基礎知識 _____ 2

- 1 パソコンの種類と名称 _____ 2
- 2 周辺機器とは _____ 3
- 3 OS（オーエス） _____ 4
- 4 アプリケーションソフト _____ 5
- 5 ハードウェアとソフトウェア _____ 6

レッスン2 パソコンの起動と終了 _____ 7

- 1 パソコンを起動しよう _____ 7
- 2 デスクトップ画面を確認しましょう _____ 8
- 3 パソコンを終了するには _____ 9

レッスン3 マウスを使ってみよう _____ 13

- 1 マウスの持ち方 _____ 13
- 2 クリックしてみましょよう _____ 15
- 3 ダブルクリックしてみましょよう _____ 16
- 4 ドラッグしてみましょよう _____ 18

レッスン4 マウス操作に慣れよう _____ 19

- 1 ソリティアの起動 _____ 19
- 2 ソリティアをやってみよう _____ 20

第2章 文字を入力しよう _____ 25

レッスン1 ウィンドウの扱い方 _____ 26

- 1 ウィンドウって何? _____ 26
- 2 ウィンドウの名称 _____ 26
- 3 ウィンドウを最大化してみよう _____ 28
- 4 ウィンドウを最小化してみよう _____ 29
- 5 ウィンドウのサイズを変更してみよう _____ 31
- 6 ウィンドウを移動してみよう _____ 33
- 7 ウィンドウを閉じよう _____ 33

レッスン1 のまとめ	34
レッスン2 キーボード入力	33
1 キーボードの名称	36
2 ホームポジションの位置を確認しよう	37
3 メモ帳を起動しよう	39
4 タッチタイピングの練習	41
5 メモ帳の終了	43
レッスン2 のまとめ	44
レッスン3 日本語の入力	45
1 言語バーの役割	45
2 日本語の入力手順	46
3 日本語入力システムのオンとオフ	47
4 ひらがなを入力してみよう	48
5 漢字へ変換してみよう	50
レッスン3 のまとめ	55
レッスン4 文字の削除と訂正	56
第3章 文字入力に慣れよう	61
レッスン1 いろいろな文字の入力	62
1 入力が難しい文字	63
レッスン2 ファンクションキー	68
レッスン3 記号の入力	70
1 変換を利用した記号の入力	70
2 キーボードに表記された記号の入力	71
3 かっこの入力	72
レッスン3 のまとめ	72
第4章 文章を入力しよう	77
レッスン1 単文節入力と複文節入力	78
1 単文節入力とは	78
2 複文節入力とは	79
3 複文節入力をしてみよう	80

レッスン2	特定の文節だけを再変換しよう	81
レッスン3	文節の区切り位置を変更しよう	83
1	文節を縮めてみよう	83
2	文節を伸ばしてみよう	84
3	Esc (エスケープ) キーの使い方	85
	レッスン3のまとめ	89
レッスン4	名前を付けて保存しよう	81
1	名前を付けて保存	92
2	文書を開く	94
レッスン5	ファイルとフォルダ	95
1	ファイルとは	95
2	フォルダとは	95
3	ドライブとは	95
第5章 ホームページを見よう		97
レッスン1	インターネットってなに?	98
1	インターネットとは	98
2	インターネットでできること	98
レッスン2	ホームページを見よう	100
1	Internet Explorer の起動	100
2	体験ページを見てみよう	101
3	リンクをたどってみよう	104
4	Internet Explorer の終了	110
	レッスン2のまとめ	110
レッスン3	インターネットに接続するための準備	114
1	インターネットに接続するために必要なもの	114
2	自分に合った接続方法とプロバイダーの選び方	114
第6章 ホームページで調べもの		117
レッスン1	検索エンジンってなに?	118
1	検索エンジンとは	118
2	検索エンジンを表示しよう	119
レッスン2	カテゴリーで検索してみよう	121

1	カテゴリで検索してみよう	121
	レッスン2のまとめ	125
レッスン3 キーワードで検索してみよう		126
1	キーワード検索	126
	レッスン3のまとめ	130
レッスン4 お気に入りに登録してみよう		131
1	ホームページをお気に入りに登録	131
2	お気に入りに登録したホームページの表示	133
	レッスン4のまとめ	134
第7章 電子メールを使ってみよう		135
レッスン1 電子メールってなに？		136
レッスン2 電子メールを送ってみよう		137
1	Windows Live メール の起動	137
2	メールの作成	138
3	メールの送信	140
4	送信済みアイテム	143
レッスン3 電子メールを受信してみよう		144
1	メールの受信	144
2	プレビューウィンドウの非表示	145
3	受信したメールの開封	147
レッスン4 電子メールを返信してみよう		149
1	メールの返信	149
2	Windows Live メール の終了	152
レッスン5 電子メールの利用マナー		153

付録 入力練習問題 1

入力してみよう	2
1 あ行編	2
2 か行編	3
3 さ行編	4
4 た行編	5
5 な行編	6
6 は行編	7
7 ま行・や行編	8
8 ら行・わ行編	9
9 が行・ざ行編	10
10 だ行編	11
11 ば行・ぱ行編	12
12 促音「っ」編	13
13 「きゃきゅきょ」「ぎゃぎゅぎょ」編	14
14 「しゃしゅしょ」「じゃじゅじょ」編	15
15 「ぢ・じ・づ・ず」編	16
16 「ちゃ」「にゃ」編	17
17 「ひゃ・ぴゃ・びゃ行」「ふぁ行」編	18
18 「みゃみゅみょ行」「りゃりゅりょ行」編	19
19 「てい行」「でい行」編	20
20 仕上げ編	21

製品名の記載について

このテキストでは、次の略称を使用しています。

- Microsoft® Windows 7.....Windows 7 または Windows
- Microsoft® Office IME 2007.....IME2007 または IME
- Microsoft® Internet Explorer 8.....Internet Explorer 8 または Internet Explorer
- Microsoft® Windows Live メール.....Windows Live メール

テキストの開発環境

- OS.....Microsoft® Windows® 7 Home Premium
- アプリケーションソフト.....Microsoft® Office 2007

第 1 章

はじめてのパソコン

パソコンの扉を開いた今、目の前には新しい世界が待っています。パソコンは生活に役立つ便利な道具です。第1章ではパソコンを使う上での基礎知識を学びましょう。またパソコンを使う上で必要となるマウスの基本操作をしっかりと身につけましょう。

レッスン 1 パソコン基礎知識



レッスン 2 パソコンの起動と終了



レッスン 3 マウスを使ってみよう



レッスン 4 マウス操作に慣れよう（ソリティア）

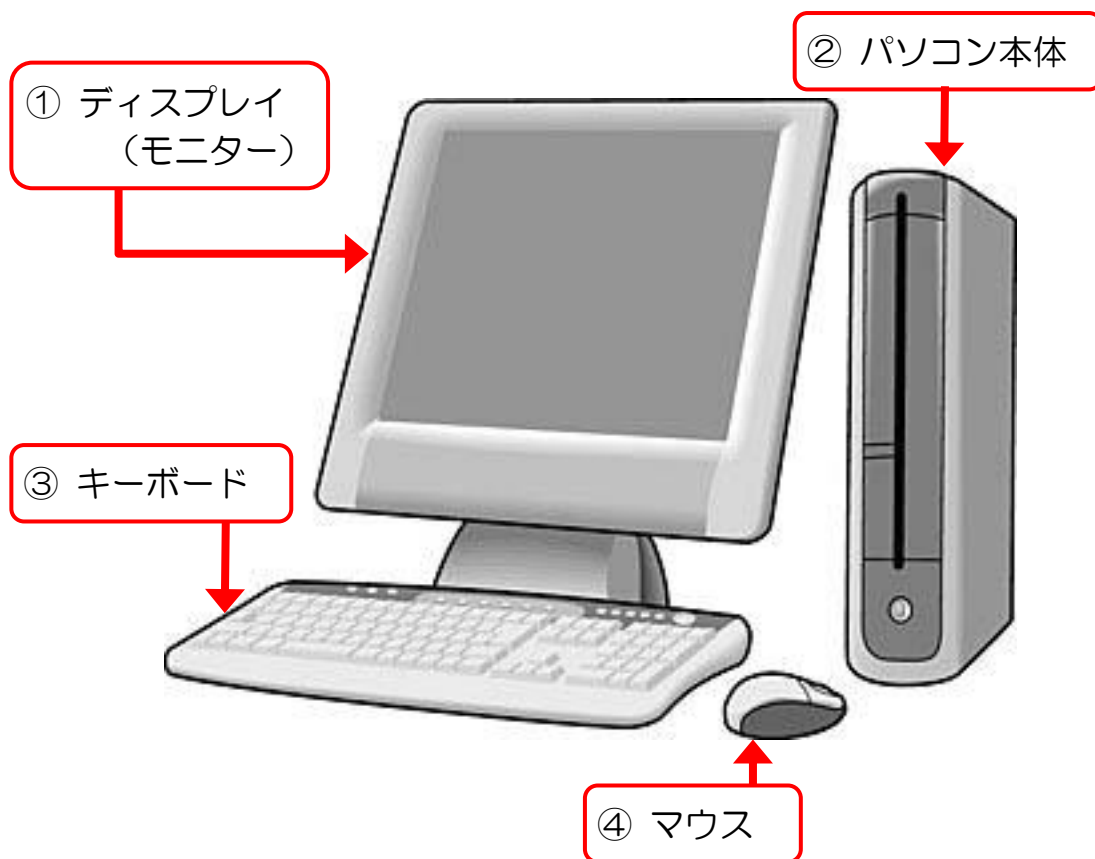
レッスン1 パソコン基礎知識

パソコンを使うと、年賀状や挨拶状、家計簿や表などが簡単に作れたり、遠く離れた相手とメールの交換ができたり、インターネットを利用してニュースや天気予報を調べたり、旅行の予約ができたりします。家庭でも、職場でも、趣味でも、仕事でも、とても役に立つものです。

この聞き慣れた「パソコン」という言葉は、「パーソナルコンピューター」(Personal Computer)の略です。個人が使うための目的で作られたコンピューターのことをパソコンといいます。このテキストでは、パソコンを便利に使いこなすための基本操作を中心に、パソコンでできることをご紹介します。

1 パソコンの種類と名称

パソコンの各名称を確認しましょう。



- ① ディスプレイ（モニター）
パソコンの状態が表示されます。
- ② パソコン本体
頭脳にあたる部分です。キーボードやマウスから伝えられたことを処理します。
- ③ キーボード
文字や数字を入力したり、パソコンに指示を与えたりする時に使います。
- ④ マウス
ディスプレイ上に表示されている白い矢印（マウスポインター）を操作してパソコンに指示を与えます。

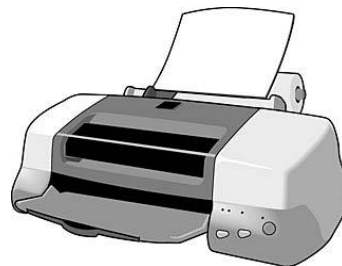
パソコンには大きく分けると「デスクトップ型」と「ノート型」の2種類があります。デスクトップ型はディスプレイとパソコン本体が別になっているタイプです。ノート型はパソコン本体にディスプレイがついていて、折りたためるタイプです。

2 周辺機器とは

パソコン本体につないで使用するものを「周辺機器」といいます。周辺機器をつなぐと、パソコンでできることがさらに増えて楽しみが広がります。

プリンター

文字や絵、写真などを印刷するための出力装置です。



スキャナー

写真や印刷物などを、画像データとしてパソコンに取り込む装置です。

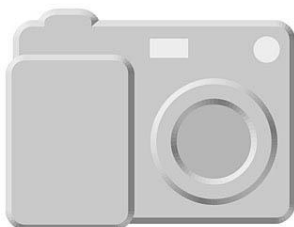
複合機

プリンターやスキャナー、コピー、FAXなどの機能を1台に統合したものです。



デジタルカメラ

写真を電子式(データをデジタル化して記憶する)カメラです。電子式なので写真のデータを何度でも記録したり、削除したりすることができます。保存された写真のデータはパソコンに取り込んで、はがきや名刺、そのほかの文書などに利用できます。



3 OS (オーエス)

OSという言葉聞いたことがありますか？ 皆様がお使いになるパソコンには、必ずOS=Operating System(オペレーティングシステム)と呼ばれる基本ソフトが入っています。OSがなければパソコンは電源投入ができて、何の操作もできません。

マウスやキーボードを使って指示されたことを伝えたり、パソコンの状態をディスプレイに映したり、パソコン全体を動かすために必要なものがOSです。

OSは家の土台に例えることができます。地面いきなり家を建てる人はいません。まず家の基礎である土台があって、その上にリビングや和室が作られるように、パソコンにもまずOSという土台が必要です。



OSには「Windows」(ウィンドウズ)、「Mac」(マック)「Linux」(リナックス)などがあります。

このテキストではWindows 7(ウィンドウズ セブン)でできることを学んでいきます。

4 アプリケーションソフト

OS はパソコンを動かす基本ソフトですが、それだけではパソコンを楽しむことはできません。パソコンでゲームをしたり、はがきを作成したり、インターネットを見たりするには OS と協力して働く「アプリケーションソフト」が必要です。アプリケーションソフトは、自分がパソコンを使ってやりたいと思った作業を、簡単にできるように手助けしてくれるソフトのことです。

例えば文書を作成する「Word」(ワード)、表計算の得意な「Excel」(エクセル)、インターネットでいろいろな情報が探せる「Internet Explorer」(インターネットエクスプローラ)、はがきや名刺などが作れる「ジャストホーム」といったように、やりたいことに応じてアプリケーションソフトを使い分けます。

OS が家の土台ならば、くつろぐためのリビング、食事を作るためのキッチン、寝るための寝室、といったようにアプリケーションソフトは各部屋に例えることができます。

アプリケーションソフトは「プログラム」「アプリケーション」「ソフト」などと呼ばれることもあります。

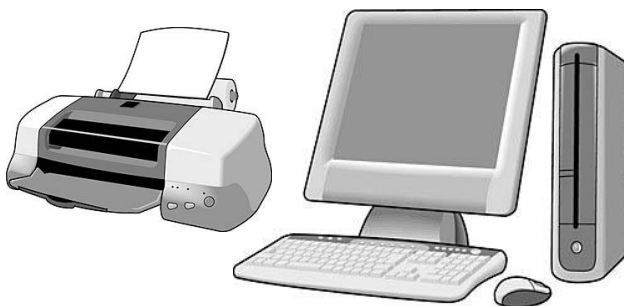


5 ハードウェアとソフトウェア

● ハードウェアとは

パソコン本体は、ディスプレイやキーボード、マウス、そのほか周辺機器などをつなげて使います。これらの機械のことを「ハードウェア」といいます。

ハードウェアは実際に手にとって触ることができるものです。



● ソフトウェアとは

OS やアプリケーションソフトのことをいいます。それぞれを動かすためのプログラムで構成されています。

OS やアプリケーションソフト自体は、手にとって触ることのできないものです。CD に録音されている音楽そのものを手にとって触ることができないのと同じです。


ソフトウェアの保存されている媒体を「メディア」と呼びます。

レッスン2 パソコンの起動と終了

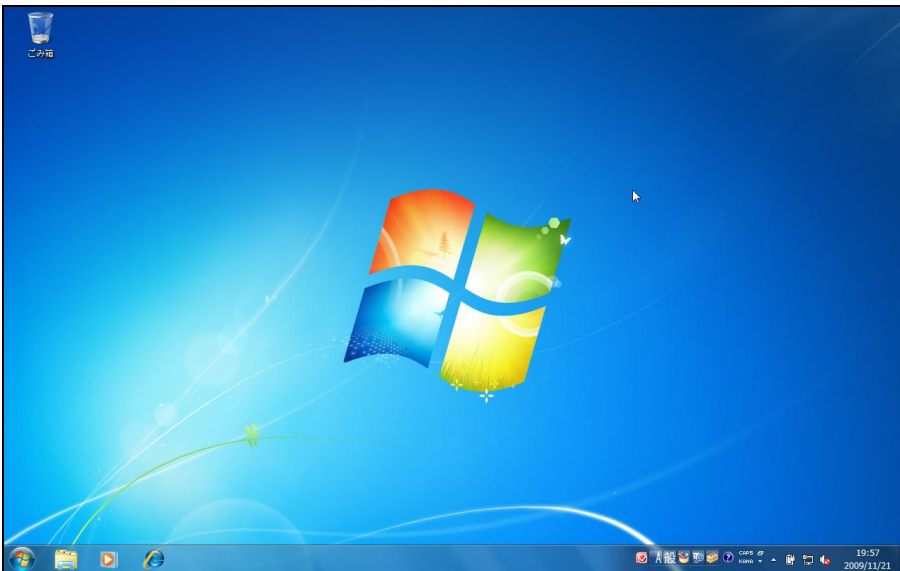
パソコン本体の電源を入れてパソコンを使える状態にすることをパソコンを起動するといいます。

1 パソコンを起動しよう

電源のボタンを押して、早速パソコンの画面を見てみましょう。

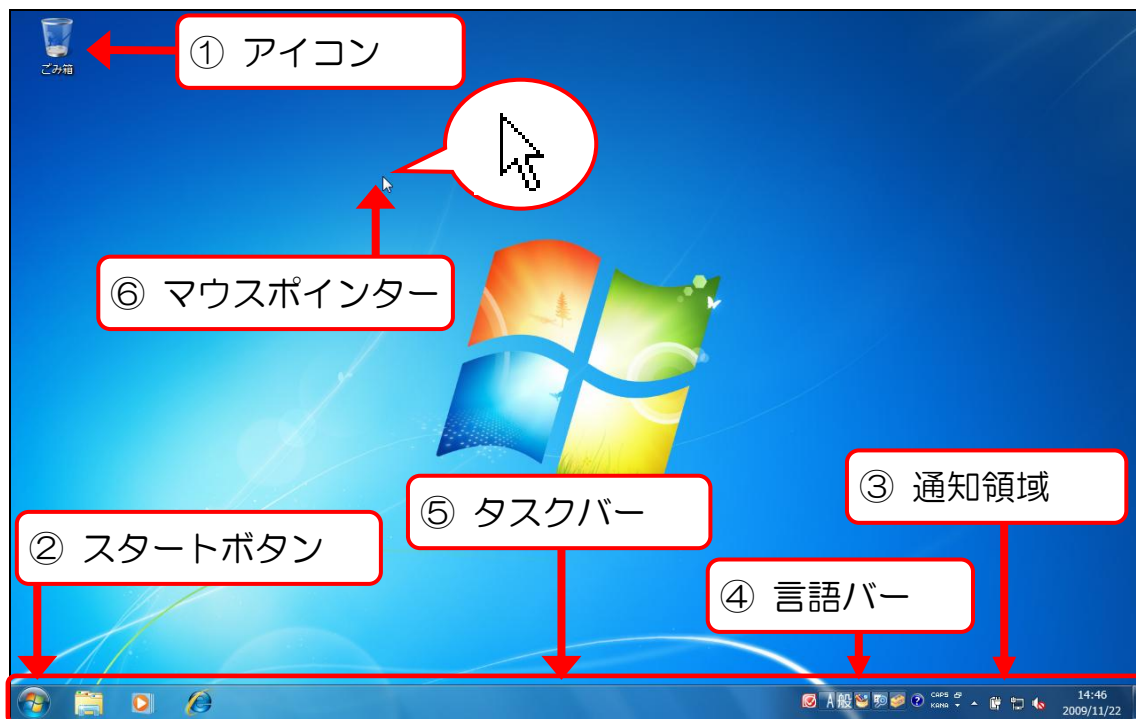
電源は  のマークのボタンです。
(※メーカーによって異なる場合があります)

起動音がしてしばらくすると Windows (ウィンドウズ) のデスクトップ画面が現れます。



2 デスクトップを確認しましょう

Windows を起動した時、最初に出てくる画面を「デスクトップ」といいます。デスクトップとは「机の上」という意味です。この場所を机の上に見立てて作業します。デスクトップの名称を確認していきましょう。



- ①アイコン …… 機能や内容がわかりやすいように表現された小さな絵柄です。
- ②スタートボタン… 作業を始める時に使います。また、パソコンを終了する時にも使います。
- ③通知領域 …… 現在の日付や時刻などを表示しています。
- ④言語バー…… 日本語を入力する際に設定を変更する時や現在の状態を確認する時に使います。
- ⑤タスクバー…… スタートボタンの右側に表示されている帯状に見える部分です。開いたウィンドウがアイコンの形で表示されます。
- ⑥マウスポインター マウスの動きに合わせて動く白い矢印です。

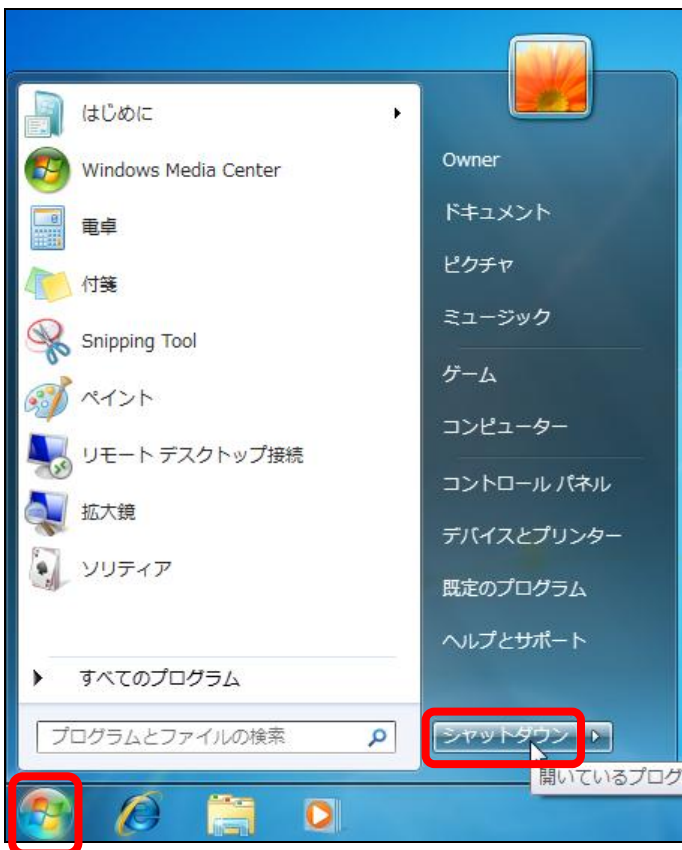
3 パソコンを終了するには

電源ボタンを押して起動したパソコンですが、終了の時は電源ボタンを使いません。

デスクトップ画面にある【スタート】は、いろいろな作業を始める時に使用するボタンですが、パソコンを終了する時にも使う大事なボタンです。

正しい方法でパソコンの電源を切ってみましょう。

- ① 【スタート】をクリックします。
- ② 【シャットダウン】をクリックします。



- ③ しばらくすると自動的に電源が切れます。

ちょっと一言



● Windows 7の終了方法

Windows 7には終了方法がいくつかありますが、ここでは「シャットダウン」「再起動」「スリープ」の違いを簡単にご説明します。

● 「シャットダウン」

作業中のすべてのプログラムを閉じます。コンピューターの電源を完全に切りたい場合に利用します。ノート型の方やパソコンの電源を毎回しっかりと切りたい方は「シャットダウン」を選びましょう。

● 「再起動」

作業中のプログラムをすべて閉じます。一度完全に電源が切れた状態になり、ふたたびWindowsが起動します。

● 「スリープ」

現在の状態を保ったままコンピューターを低電力の状態にします。画面には何も表示されません。素早く作業を再開したい場合に利用します。

● 「再起動」する方法

① 【スタート】をクリックします。

② 【ロック】をクリックします。



③ 【再起動】をクリックします。



④ コンピューターが再起動されます。

● パソコンが動かなくなったら…

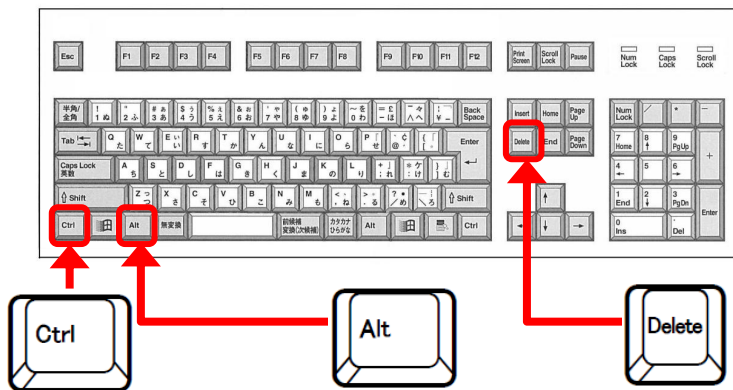
マウスを動かしてもパソコンが全く反応しなくなった…しばらく待っても何も変わらない…。

この状態を「パソコンが固まる」、「フリーズ」などといったりします。パソコンを使っていれば、誰もが経験することですが、初めのころは「何か間違った操作をしてしまったのか?」と思ってしまうがちです。

フリーズの原因の多くはパソコンが混乱して固まってしまったという程度のもので、あわてて電源ボタンを押したり、無理にコンセントを抜いたりすることはやめましょう。

【スタート】から電源を正しく切ることができなかった場合は、以下の手順を試してみましょう。

キーボードの【Ctrl】キーと【Alt】キーを押したまま、【Delete】キーを押します。同時に3つのキーを押すようにします。

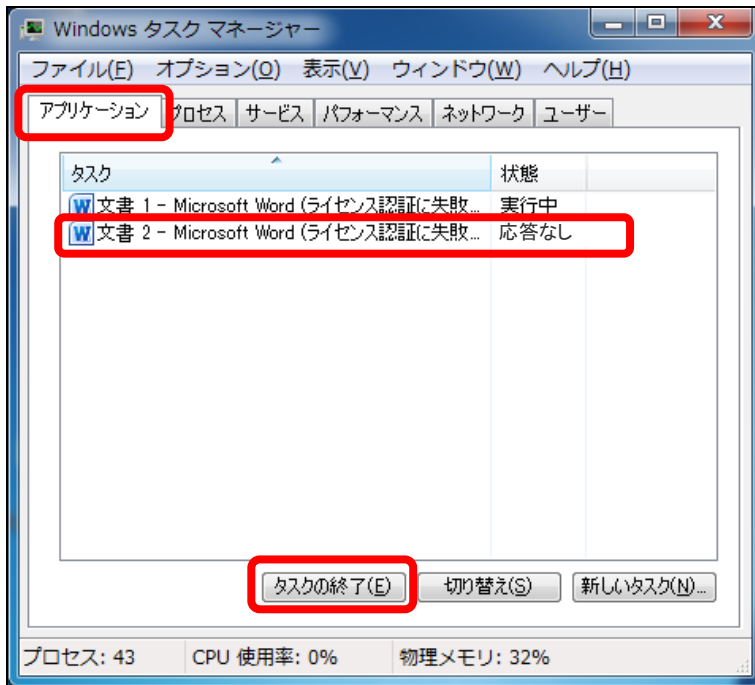


【コントロール】キー 【オルト】キー 【デリート】キー

第1章 はじめてのパソコン

レッスン2 パソコンの起動と終了

- ① 【タスク マネージャーの起動】をクリックします。
- ② 【Windows タスク マネージャー】が表示されます。
- ③ 【アプリケーション】タブをクリックします。
- ④ 【応答なし】とメッセージが出ているアプリケーションソフトをクリックします。



- ⑤ 【タスクの終了】をクリックします。
※「応答なし」のアプリケーションソフトがいくつもある場合は、同様にして【タスクの終了】をクリックします。
※何かを作成中だった場合は、保存していないデータはこの作業によってなくなってしまいます。
- ⑥ 【閉じる】をクリックします。
- ⑦ この作業で、通常の状態に戻ります。
- ⑧ パソコンを安定して使用するために、【スタート】から正常に終了させましょう。その後、もう一度電源を入れましょう。

それでもパソコンからの応答がなく、画面が固まったままになっているようであれば、もう一度【Ctrl】キーと【Alt】キーを押しながら、【Delete】キーを何度か押してみます。何度か試してみてもフリーズしたままなら、最後の手段として手で電源を切ります。電源ボタンを5秒ほど長く押したままにし、電源の切れる音がして、パソコンの画面が暗くなったら手を離してかまいません。